



Bringing up a child

子育て

行方市子育て支援室

☎ 0299-55-0130(直通)

子育て相談は随時受け付けています

親子教室参加者募集のお知らせ

《のびのび・どろんご教室開講式》

日時 6月20日(木) 9:30受付

場所 玉造保健センター

○開講式後『親子で楽しもう♪音楽会♪』を予定しています。



子育て広場(麻生)の開催場所が変わります!

6月より子育て広場(麻生)の開催場所が、麻生公民館から麻生保健センターに変わります。

※麻生保健センターは麻生庁舎隣の建物です。



子育て広場 6月の行事予定

午前 9:30~11:30

6月	麻生保健センター	北浦公民館	玉造保健センター
3 月	○		
4 火		○	
5 水	○	○	
6 木	○		
7 金		○	○
10 月	○		○
11 火		○	○
12 水		○	
13 木	○		○
14 金		○	
17 月	○		○
18 火		○	○
19 水	○	○	
21 金			○
24 月	○		○
25 火		○	○
27 木			○



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎ 0299-55-0114

いつまでも健やかにすみなれた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族のみなさんを、医療、保健、介護及び福祉などさまざまな方面から総合的に支援します

コラム (第37話)・・・周囲の思いやり



認知症の高齢者を自宅で介護している方も多くおり、みなさん苦労されていることでしょう。認知症の症状の中でも家族が悩まされていることの一つに「物盗られ妄想」があります。財布や通帳など大切にしている物を自分でしまい忘れて、他の人のせいにしてしまいます。しまい忘れたということが受け入れられない気持ちが強く、自分が忘れるわけがないと思うあまり、一緒に生活して世話をしてくれている人が盗んだと思いこんでしまうのです。

症状が重くなり、警察を何度も呼んでしまい家族や近所の方を困らせるという方も実際にいます。本人が探している最中に「ここにあるでしょ!」と先に見つけることによって、「やっぱり盗んだんだな」と本人は思いこみます。「お茶を飲んで少し休んでから探しましょう」と気を紛らわせたり、一緒に探してあげたりといったちょっとした対応の工夫が認知症の方には大事になってきます。怒られた記憶はいつまでも嫌な感情として残ってしまいます。怒ることによってさらに物盗られ妄想が悪化することも考えられます。

認知症は病気だからと分かっていても、なかなか認知症の方を理解することは難しいことだと思います。しかし、周囲の思いやりのある関わり方によって症状が軽減されることがあります。認知症の方の立場に立って少しずつ理解しよう、少しずつ歩み寄ろうと試みてみませんか。